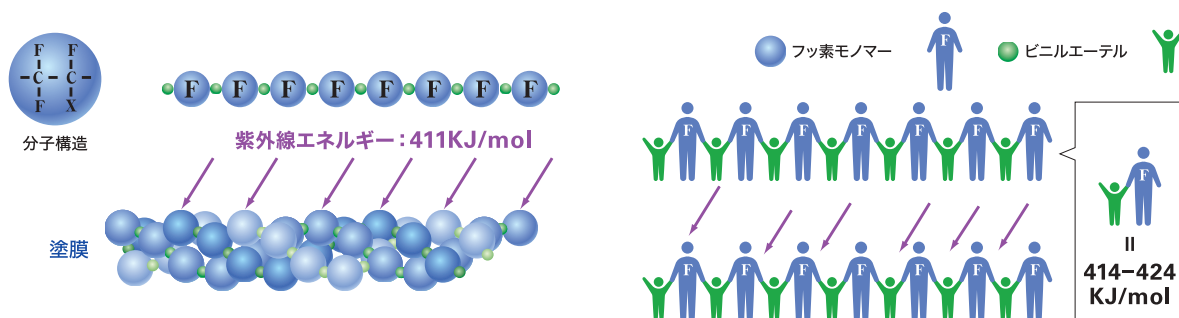


UX-フッソマリン

様々な部材の美観を長期にわたって保つフッ素の耐候性。

フッ素樹脂は原子間の結合力が強いことから、他樹脂に比べて優れた耐候性を示します。

その中でも、フルオロエチレン・ビニルエーテル交互共重合体を主鎖に持つUX-フッソマリンは、紫外線による分解を防ぐ強固な結合エネルギーを持ち、各種素材を長期にわたって保護する、2液形フッ素塗料です。



フルオロエチレン・ビニルエーテル樹脂は、フッ素モノマーと塗料化に必要なモノマーであるビニルエーテルとが規則的に交互配列を作る樹脂です。そのため、紫外線に弱いビニルエーテルは常に紫外線に強いフッ素モノマーに守られています。フッ素モノマーとビニルエーテルを大人・子供で表現すると、子供が手を離さないように大人は子供の手をしっかり握っているのです。



標準塗装仕様

塗装工程	塗料名	混合比	塗装回数	標準使用量 (kg/m ²)	乾燥時間 (23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	錆が著しく発生している箇所は2種ケレンとし、その他は3種ケレン。ディスクサンダー処理。(ISO St3~2)							
下塗り	エコパワー#200	100:13	1	0.22~0.26	14時間以上 7日以内	エポノックス シンナー	0~5	ハケ、ウールローラー
上塗り	UX-フッソマリン	13:2	2	0.11~0.13	2時間以上	ウレテックス #500シンナー	0~10	ハケ、ウールローラー

●上記の数字はすべて標準の数値です。施工方法、施工条件、下地状況により多少の幅を生じることがあります。

製品体系

塗料名	容量	色相	つや	塗面積/缶当たり(15kg) / 1工程
UX-フッソマリン	15kgセット (主剤13kg 硬化剤2kg) 4kgセット (主剤3.5kg 硬化剤0.5kg)	各色	つや有り	115~136m ²

概 要

主用途	建築物内外装、鉄鋼構造物
適用下地	コンクリート、モルタル、窯業系サイディング、カラー鋼板 塩ビ鋼板など
主要組成	フッソ系
荷姿	15kg（主剤13kg、硬化剤2kg） 4kg（主剤3.5kg、硬化剤0.5kg）
色	白、原色、各色
仕上がり	つや有り
塗装器具	はけ、ウールローラー
希釈剤（希釈率）	ウレテックス#500シンナー（はけ、ローラー0～10%）
間隔時間（23℃）	工程内4時間以上、最終養生30日以内
ホルムアルデヒド放散等級	該当せず
JIS規格	該当せず
防火認定	該当せず
消防法表示	第4類第2石油類
適合下塗材	UX-エンビシャットクリヤー、エコパワー#200
ポットライフ	6時間（20℃）

施工上の注意事項

①塗装時 0℃以下、塗装後 0℃以下の気温が連続することが予想される場合、または塗装時の湿度85%以上の場合は施工しないでください。

②水・アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。

③過剰希釈をすると本来のつやが発現しないおそれがありますので、規定の希釈量をまもってください。

④硬化剤は湿気で変質しやすいので密栓して貯蔵してください。

⑤専用シンナー以外での希釈は絶対に避けてください。

⑥絶えず結露が発生するような場所での使用は避けてください。著しい結露が予測される場合は、塗装を避けるか、溶剤系塗料での塗装をおすすめ致します。

⑦塗装後、乾燥不十分な状態で降雨、結露などがある場合や、低温、高湿度の場合には、膨れ、剥離、割れ、白化、シミが発生するおそれがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装する場合は、強制換気などで湿気分を飛ばすようにしてください。

⑧溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者への配慮をお願い致します。

⑨屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。

⑩塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。

⑪飛散防止のため必ず養生を行ってください。

⑫ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により、色相や仕上がり感が異なって見えることがあります。

⑬汚れ、キズなどにより補修塗料が必要な場合は、塗料ロット、希釈率、補修方法などの塗装条件を同一にしてください。

⑭塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。

⑮開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。

⑯塗料漏洩の原因になりますので、保管、運搬時に容器を横倒しにしないでください。

■製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート（SDS）をご参照ください。